

平成 26 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 ユビキタス
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 勝大
 (コード 3858、東証 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員経営企画室長 森 正章
 電 話 03-5908-3451

固定資産の減損損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期第 3 四半期決算におきまして、下記の通り特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

また、平成 25 年 11 月 8 日に公表した平成 26 年 3 月期通期の業績予想を下記の通りに修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失の計上について

当社は、当会計年度第 3 四半期におきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」等に基づき、保有する固定資産の減損処理を行い、102 百万円を特別損失（固定資産減損損失）として計上いたします。

2. 業績予想の修正について

平成 26 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当 期 純 利 益 (百万円)	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	930	△250	△250	△260	△29 円 21 銭
今回修正 (B)	720	△500	△500	△602	△67 円 39 銭
増減額 (B - A)	△210	△250	△250	△342	
増 減 率	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	892	△52	△43	△97	△11 円 38 銭

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式数1株を100株に分割し、1単元を100株とする単元株制度を採用いたしました。このため、前回予想時に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しています。

3. 業績予想修正の理由

第 3 四半期は、ほぼ見込み通りに進捗したものの、通期業績予想については、第 4 四半期において予定していた取引のうち、当社が当期から特に注力している車載分野、エネルギー分野等で 3 月売上予定分を中心に、獲得済み新規案件の顧客都合による開発スケジュールの変更等を理由とする期ずれ、新規案件獲得活動の長期化及び案件消滅等により、見込んでいた営業成果が達成できなかったこと、並びに見込んでいた既存顧客から

のロイヤルティ収益が下振れる結果となったこと等から、売上高は当初の予想を大きく下回る見込みとなりました。また、固定資産減損損失を計上するため、上記の通り修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上